

## 3M事業 24 事業着手 初妊牛 83 頭が帰着 組合負担：白血病等の検査費用



広酪では、生乳需要期対応酪農経営向上対策事業(愛称：3M事業24)として、組合員の酪農所得向上と生乳需要に対する生産基盤維持を図るため、第十八回通常総会で年間二百頭の初妊牛取得の承認を受け、理事会での具体的取組事項を協議決定した上で事業に着手しました。

### ■乳用牛八十三頭帰着

初妊牛の買付は、組合役職員が北海道で現地購買にあたることとし、去る九月十二日から十八日の間、中山篤志事業推進課長が北海

道での庭先購買等で八十三頭を購入し、九月二十六日に県内五ヶ所に全頭無事帰着しました。

### ■平均価格

一頭当たりの平均価格は、F1妊娠牛は四十八万五千円、雄判別精液妊娠牛五十二万八千円、ホルスタイン妊娠牛は四十九万七千円でした。

### ■乳用牛の衛生対策

広酪では、地区懇談会や通常総会の組合員からの意見を受けて、初妊牛の買付にあたりヨーネ病や牛白血病の現地検査済みであることを条件とするよう、買付先団体(全酪連)等に要請を重ねています。

現状、この主旨を理解戴くものの、実際には現地の対応が困難との回答にとどまっております。

引き続き国等への要請活動を行うと共に、今後帰着する3M事業に係る導入牛の帰着後は、取り扱う全頭を対象にヨーネ病と牛白血病の検査を行います。なお、その費用(ヨーネ病検査：七百元/頭・牛白血病検査：三百円/頭)は広酪が負担します。

利用組合員各位には、飼養衛生管理基準に伴う隔離観察等によって自衛防疫をお願い致します。

## 飼養衛生管理基準による自衛防疫 ～導入牛の隔離観察～

他の農場等から家畜を導入する場合には、家畜の伝染性疾患の病原体が広がるのを防止するため、当該家畜に異常が無いことを確認する迄の間、他の家畜と接触させないようにしましょう。

導入牛の隔離は、隔離畜舎を利用するか、空き畜舎、または空き区画への収容等により行いましょう。また、導入家畜に使用する器具を別に用意したり、作業を最後に行うよう注意しましょう。

# 平成 24 年度第 3 四半期(10 月～ 12 月) 配合飼料等価格改定幅(お知らせ)

事業推進課  
☎〇八二四一六四一〇七一

## 1) 広酪製造飼料の価格(主に TMR)

【平成 24 年度第 2 四半期との比較】

| 品目名             | 改定幅<br>(前期との比較) |
|-----------------|-----------------|
| 広酪コンプリート 1 号    | 1.2 円/kg        |
| 広酪コンプリート 2 号    | 1.2 円/kg        |
| 広酪コンプリート 3 号    | 1.4 円/kg        |
| 広酪 TMR タイプ T V2 | 1.2 円/kg        |
| 広酪コンプリート 4 号    | 0.8 円/kg        |
| 広酪 TMR タイプ T    | 0.7 円/kg        |
| TMR タイプ A       | 0.8 円/kg        |

(価格変動の主な理由:  
トウモロコシ、大豆類の高騰、その他)

## 2) 系統組織の価格動向

【平成 24 年度第 2 四半期との比較】

| 名 称          | 配合飼料           | 哺育脱脂粉乳       |
|--------------|----------------|--------------|
| 全酪連          | 4.5 ～ 5.5 円/kg | ▲ 15,000 円/t |
| 西日本くみあい飼料(株) | 4.7 ～ 5.3 円/kg | ▲ 15,000 円/t |

## 3) 配合飼料価格安定基金 5,450 円発動

通常補てん金 5,450 円/t が発動されることとなりました。

# 消すまでは 出ない 行かない 離れない 11/9 ～ 15 ～秋期全国火災予防運動～

この時季は空気が乾燥し、住宅火災や森林火災等が発生しやすくなります。火災はちょっとした気のゆるみから発生することが多く、これから寒くなるにつれて、特にこたつやストーブ等の暖房器具による火災が多くなりますので、火の取り扱いには十分注意をしましょう。牛舎周辺での野焼きや燃えやすいものは撤去する等、火災予防と火の後始末を徹底しましょう。

## ■住宅防火 いのちを守る 7つのポイント(3つの習慣と4つの対策)>

### ◆3つの習慣

- 1) 寝たばこは、絶対やめる。
- 2) ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- 3) ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

### ◆4つの対策

- 1) 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 2) 寝具や衣類からの火災を防ぐために、防災製品を使用する。
- 3) 火災を小さいうちに消すために、住宅用消化器を備える。
- 4) お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



総務管理課  
☎〇八二四一六四一〇七一

## 職員募集

平成 25 年度新採用職員を次のとおり募集します。

- |      |                                |       |                                |
|------|--------------------------------|-------|--------------------------------|
| 対象者  | : 平成 25 年 3 月卒業見込みの大学・大学院の学生の方 | 試験予定日 | : 平成 25 年 2 月 1 日(金)           |
| 職 種  | : 購買事業・販売事業・指導事業等一般事務を含む総合職    | 試験場所  | : 広島県三次市内の会場                   |
| 募集人数 | : 若干名                          | 提出書類  | : 履歴書、成績証明書、卒業見込証明書、健康診断書      |
| 待 遇  | : 組合の規程による                     | 提出先   | : 広酪本所総務管理課<br>電話 0824-64-2071 |
| 申込期限 | : 平成 24 年 12 月 28 日(金)(消印有効)   |       |                                |
| 選考方法 | : 筆記試験(一般教養・適性)・作文・面接試験        |       |                                |